

- 1 議案名 徳島県教科用図書選定審議会への諮問事項について
- 2 提案理由 平成32年度使用教科用図書の採択に関して、徳島県教科用図書選定審議会へ徳島県の採択に係る採択基準及び調査研究の方法等について諮問するため
- 3 関係法令 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第11条
義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第8条
学校教育法附則第9条

学校教育課・特別支援教育課

諮詢事項

1 平成32年度使用教科用図書の採択基準及び調査研究の方法等について

- (1) 平成32年度使用小学校用教科用図書について
- (2) 平成32年度使用中学校用教科用図書について
- (3) 平成32年度使用学校教育法附則第9条教科用図書について

小学校用教科用図書用記述評価のための参考資料

| 項目 | | 着眼点等 |
|--------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 一般的 内容 | 児童の発達 | <p>① 内容や表現は児童の心身の発達に即応しているか。 ② 内容は児童の生活経験や自ら学ぶ意欲の育成に考慮されているか。 ③ 児童の心身の健康や安全及び健全な情操の育成について配慮され、学校教育全般の方針に沿っているか。 ④ 内容は児童に興味・関心を起こさせるようになっているか。 ⑤ 児童の個に応じて活用できる幅があるか。</p> |
| | 正確 | <p>① 文字やその他の表現は正確であるか。 ② 事実に基づき科学的に正確であるか。 ③ 引用、掲載された資料については出所や著作者名、その他必要に応じて出典、年次など学習上必要な事項が示されているか。 ④ 統計などの資料は、信頼性のある適切なものが選ばれているか。 ⑤ 図、表、グラフ、地図などは、各教科に応じて、通常の約束、方法に従って記載されているか。</p> |
| | 社会の変化や発展 | <p>① 現代の社会及び個人の生活において要求されているところにそつたものであるか。 ② 社会の変化に主体的に対応できる能力を養うことに配慮されているか。 ③ 内容が現代の科学・技術の発展に即応しているとともに、現代の諸問題、諸情勢を考慮しているか。 ④ 諸資料が正確であり、現代の進歩を反映しているか。</p> |
| 2 教科内容 | 教科の特性 | <p>① 本教科に対する児童の興味や関心を掻き立てるような魅力的な内容となっているか。 ② 本教科において育てたい能力や資質を十分に伸ばしうる適切な教材の内容となっているか。 ③ 本教科において習得すべき基礎的・基本的な技能が効果的に身に付けられるような内容となっているか。 ④ 本教科において十分に理解すべき事項や習得すべき知識が合理的に網羅されている内容となっているか。 ⑤ 一人一人の理解や習熟の度合いに対応するために、発展的な学習等の内容が適切に配置されている。 　・学習指導要領の目標、内容の趣旨を逸脱していないか。 　・児童の心身の負担過重となっていないか。 　・主たる学習内容との適切な関連性があるか。 　・「発展的な学習内容」等であることを明示しているか。 　・教科書全体に占める割合が適切であるか。</p> |
| 3 組織 ・ 配列 | 配列 | <p>① 全体として系統的、発展的に組織されているか。 ② 内容が前後の関連を保ち、かつ興味をそぞるように変化に富んだ配列になっているか。 ③ 基礎的・基本的な内容を修得させる上で適切な事項に精選されているか。 ④ 内容の組織及び相互の関連は適切であるか。 ⑤ 他の分野や領域、他の教科等の内容と矛盾がないか。 ⑥ 個々の児童の実態に応じて学習する内容について、編集上の区分が明確であるか。</p> |
| | 分量 | <p>① 分量が指導時間に応じて適當であるか。 ② 分量が児童の心身の発達からみて適當であるか。</p> |
| | 区分 | <p>① それぞれの区分は、児童の興味を持続させるのに適當であるか。 ② それぞれの区分が独立して扱えるとともに、他の区分と有機的な関連が工夫されているか。</p> |

教科別 調査結果表 校種（小学校） 種目（ ） NO.（ ）

| 発行者 | | 教科書 | | 教科書名 | | 調査結果 | |
|-----|----|------|----|------|-----------|------|---|
| 番号 | 略称 | 使用学年 | 記号 | 番号 | 教科名 | 結果 | 結 |
| | | | | | ①一般的な内容 | | |
| | | | | | ②教科内容 | | |
| | | | | | ③組織・配列 | | |
| | | | | | ④表現・体裁 | | |
| | | | | | ⑤地方事情への適合 | | |

(5)

中学校用教科用図書用記述評価のための参考資料

| 項目 | | 着眼点等 |
|--------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 一般的 内容 | 生徒の発達 | <ul style="list-style-type: none"> ① 内容や表現は生徒の心身の発達に即応しているか。 ② 内容は生徒の生活経験や自ら学ぶ意欲の育成に考慮されているか。 ③ 生徒の心身の健康や安全及び健全な情操の育成について配慮され、学校教育全般の方針に沿っているか。 ④ 内容は生徒に興味・関心を起こさせるようになっているか。 ⑤ 生徒の個に応じて活用できる幅があるか。 |
| | 正確 | <ul style="list-style-type: none"> ① 文字やその他の表現は正確であるか。 ② 事実に基づき科学的に正確であるか。 ③ 引用、掲載された資料については出所や著作者名、その他必要に応じて出典、年次など学習上必要な事項が示されているか。 ④ 統計などの資料は、信頼性のある適切なものが選ばれているか。 ⑤ 図、表、グラフ、地図などは、各教科に応じて、通常の約束、方法に従って記載されているか。 |
| | 社会の変化 や発展 | <ul style="list-style-type: none"> ① 現代の社会及び個人の生活において要求されているところにそったものであるか。 ② 社会の変化に主体的に対応できる能力を養うことに配慮されているか。 ③ 内容が現代の科学・技術の発展に即応しているとともに、現代の諸問題、諸情勢を考慮しているか。 ④ 諸資料が正確であり、現代の進歩を反映しているか。 |
| 2 教科 内容 | 教科の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ① 本教科に対する生徒の興味や関心を搔き立てるような魅力的な内容となっているか。 ② 本教科において育てたい能力や資質を十分に伸ばしうる適切な教材の内容となっているか。 ③ 本教科において習得すべき基礎的・基本的な技能が効果的に身に付けられるような内容となっているか。 ④ 本教科において十分に理解すべき事項や習得すべき知識が合理的に網羅されている内容となっているか。 ⑤ 一人一人の理解や習熟の度合いに対応するために、発展的な学習等の内容が適切に配置されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標、内容の趣旨を逸脱していないか。 ・生徒の心身の負担過重となっていないか。 ・主たる学習内容との適切な関連性があるか。 ・「発展的な学習内容」等であることを明示しているか。 ・教科書全体に占める割合が適切であるか。 |
| | 配列 | <ul style="list-style-type: none"> ① 全体として系統的、発展的に組織されているか。 ② 内容が前後の関連を保ち、かつ興味をそそるように変化に富んだ配列になっているか。 ③ 基礎的・基本的な内容を修得させる上で適切な事項に精選されているか。 ④ 内容の組織及び相互の関連は適切であるか。 ⑤ 他の分野や領域、他の教科等の内容と矛盾がないか。 ⑥ 個々の生徒の実態に応じて学習する内容について、編集上の区分が明確であるか。 |
| 3 組織 ・ 配列 | 分量 | <ul style="list-style-type: none"> ① 分量が指導時間に応じて適當であるか。 ② 分量が生徒の心身の発達からみて適當であるか。 |
| | 区分 | <ul style="list-style-type: none"> ① それぞれの区分は、生徒の興味を持続させるのに適當であるか。 ② それぞれの区分が独立して扱えるとともに、他の区分と有機的な関連が工夫されているか。 |

附則第9条教科用図書用記述評価のための参考資料

| 項目 | | 着眼点等 |
|----------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 一般的 内容 | 基準内容 | <p>① 学習指導要領に示す学習内容が含まれているか。</p> <p>② さまざまな学習活動を促すようになっているか。</p> <p>③ いろいろな能力、態度等が養えるように考慮されているか。</p> <p>④ 内容に考え方の偏りがなく、全体として調和がとれているか。</p> |
| | 児童生徒の発達 | <p>① 内容や表現が、児童生徒の障害の状況、心身の発達段階に適応しているか。</p> <p>② 児童生徒に興味・関心をもたせ、自ら学ぶ意欲をかきたてる内容であるか。</p> <p>③ 児童生徒の生活とかかわりが深く、生活の拡大に結びついた内容であるか。</p> <p>④ 児童生徒の個性に応じて活用できる幅があるか。</p> |
| | 正確 | <p>① 文字やその他の表現は正確であるか。</p> <p>② 事実に基づき科学的に正確であるか。</p> <p>③ 資料は信頼性のある適切なものであるか。</p> |
| | 現代の進歩 | <p>① 現代の社会及び個人の生活において要求されているところにそつたものであるか。</p> <p>② 社会の変化に主体的に対応できる能力を養うことに配慮されているか。</p> |
| 2 組織・配列 | 配列 | <p>① 配列が児童生徒の経験を積み上げる展開させるようになっているか。</p> <p>② 内容が前後の関連を保ち、かつ興味をそそるように変化に富んだ配列になっているか。</p> <p>③ 基礎的・基本的な内容を修得させる上で適切な事項に精選されているか。</p> <p>④ 他教科との関連がよく考慮されているか。</p> |
| | 分量 | ① 分量が児童生徒の心身の発達からみて適當であるか。 |
| | 挿し絵 | <p>① 挿し絵、図表・写真等が適切に配置され、その数も十分であるか。</p> <p>② 挿し絵、写真等が、教科書として使用する上で適しているか。</p> |
| 3 表現・体裁 | 表現 | <p>① 表現が明確、平易で魅力があり、児童生徒に親しまれやすいか。</p> <p>② しきけのあるものや、操作できるものなど、学習意欲が高まるような工夫がされているか。</p> |
| | 漢字かな | ① かなづかい、漢字等の使用が適當であり、児童生徒に理解されやすいものであるか。 |
| | 文字の大きさ | <p>① 文字の大きさは適當であるか。</p> <p>② 字体が適當であるか。</p> <p>③ 字間、行間が適当にとられているか。</p> |
| | 印刷効果 | ① 印刷が色彩豊かで鮮明で、児童生徒の心を引き付ける美しさを備えているか。 |
| | 材料 | <p>① 安全な素材で、扱いやすく丈夫であるか。</p> <p>② 触覚、視覚、聴覚などを刺激する素材を使う等の工夫があるか。</p> |
| 4 地方事情への適合 | 学校施設・設備の実態 | <p>① 学校の施設・設備の実態に応ずる幅があるか。</p> <p>② 児童生徒の経験を刺激し得るように工夫されているか。</p> <p>③ 地方の状況や校外の自然及び設備を用いるように考慮されているか。</p> |
| | 学習環境その他 | <p>① 本県の気候、風土、自然環境に応ずる弾力性があるか。</p> <p>② 本県の文化的特質に応ずる幅があるか。</p> <p>③ 児童生徒の生活の地域的な特質に応ずる幅があるか。</p> |
| その他 | | <p>① 単価</p> <p>② シリーズ名等</p> |